

おめでとうございます！

高齢者叙勲

『旭日単光章』を受章



▲伝達式で森田町長と村上さん（写真右側）

元名和町議会議員 村上正勝さん（小竹）が高齢者叙勲で旭日単光章を受章され、2月8日（火）、森田増範大山町長から伝達されました。

村上さんは昭和49年4月名和町議会議員に当選以来、平成6年4月までの間、5期の永きにわたって地方自治の振興と地域の発展に尽くされました。

村上さんは「昨年は米寿を祝つてもらい、そして今回はこのような章をいただき、感謝ひとしおです。」とうれしくお喜びいたしました。

ご功労・ご功績に対し、心から敬意を表し、晴れの受賞をお喜びいたしました。

祝！
100歳

おめでとうございます



▲晴れやかな表情の矢田さん（中央）

坊領の矢田多美枝さんが1月18日にめでたく満百歳の誕生日を迎えられました。矢田さんは、明治44年生まれで現在は、特別養護老人ホームに入所中です。当日は、ご家族と施設の職員の皆さんで誕生日をお祝いされ、町長から記念品を受け取られると、つっこりと微笑んでおりました。これからも日々ますますお元気で、楽しく毎日をお過ごしください。



▲かわいらしい小鬼が勢ぞろい

また、この日の給食は節分メニューで、スペゲティやうずらたまごでハンバーグを飾った「鬼さまバーグ」が登場しました。どこから食べようかと子どもたちの会話もあり上がっていました。悪い鬼は逃げ、福がたくさん呼び込まれたことでしょう。

福は内！」と大きな声が響きました。

2月3日の節分の日に、町内保育所で豆まきが行われました。

下中山保育所では、この日のために子どもたちが手作りで鬼のお面を作っていました。

鬼のお面をつけて遊戯室に集まつた子どもたちは、節分にスの子どもたちが担当しました。「自分の心の中にいる『なまけ鬼』や『いじわる鬼』を退治しよう」と先生が呼びかけて、豆まきを開始。「鬼は外！豆をもらって、年の数だけ食べました。



▲豆をもらって、年の数だけ食べました

「鬼はそと！」

保育所園児が元気に豆まき

～下中山保育所～